

## 卓 話

平成 16 年 7 月 13 日

### RI「ロータリー100年」に当り「お祝い」のあいさつ

2004～2005年国際ロータリー第2630地区  
岐阜A分区ガバナー補佐 篠田靖之 様(岐阜西RC)



2004～2005年度A分区ガバナー補佐に就任致しました岐阜西RC篠田靖之です。皆様のロータリークラブの御一人おひとりのつながりがあって、大きな輪となることを痛感している一人です。このたび訪問して皆様の御努力に敬意を表し深く感謝申し上げます。

岐阜中RCでは植林を通して、家族会、職場例会、善意の浄財等大変尊い活動です。

是非頑張ってクラブの特色としてすすめて下さるよう心より御支援申し上げます。

さて、100年前、社会が荒み、人心乱れ、荒廃する世情の中、4人の青年実業家は、人の愛を呼びもどすため、ロータリーという組織をつくりました。

そして、今は世界の166カ国、120万人を容し、善意の大義によって活動しています。私たちの先輩や家族の方々が多くかかわり、この様に成長してきたことに「お祝い」申し上げます。

家族を基盤に、私たちが企業や職業を営むに当り高い倫理観をもち続けている仲間が身近にあり、いつも語らいの場をもてる事に感謝し「お祝い」申し上げます。

地域社会で生活する私たちは、地域の発展に善意をつくし、広く認知する様に努め、自分への誇りと自信に「お祝い」申し上げます。

私たち1人1人の小さな運動やこの100年の実績を大切に、次代を担う子どもたちのために、良い環境を維持し、健康や教育に尽力すべき次ぎの課題を真剣にとりくむロータリーへと成長したいものです。

皆様のロータリー活動が実りある様、心からお祈り申し上げ、訪問の挨拶にかえさせていただきます。ありがとうございました。